

# コラム～安全だより～

令和7年12月末までの除草中の賠償事故は32件発生しました（令和6年度は年間で20件）。そのうち飛び石による事故は17件で、100万円を超える高額賠償案件が2件発生しています。

令和8年3月（通算第159号）

発行：  
公益財団法人東京しごと財団  
（東京都シルバー人材センター連合）

## 除草作業での“飛び石・ケーブル等の切断”が増加 作業開始前の確認不足・慣れからくる過信に要注意！

### 令和7年度に発生した刈払機による賠償事故事例

ガラスを多用したデザイン性の高い建造物に当たりガラスが割れた

そんな方向に飛ぶとは…

道路を挟んだ民家の2階の窓ガラスを割ってしまった

駐車場に駐車していた3台の窓ガラスを破損させてしまった

あんな遠くまで飛ぶとは…

病院の出入り口にあるガラスのドアを破損

地中に敷設されていたエアコン室外機用の電源コードを切断

こんなところにあるとは…

地上に出ていたケーブルを誤って切断



### 十分な事前準備をして作業しましょう

#### □ 前日までに

- 飛び石の少ない道具を選ぶ（バリカン式や上下刃逆回転式）
- 道具類の点検・整備を十分に行う
- 付近に車がある場合は事前に移動を依頼しておく

#### □ 現場での作業開始前の準備

- 飛散防止のため、空き缶や小石などを取り除く
- 切断防止のため、ケーブルや電源コード、配管などの有無をチェックする
- ケガ防止のため、斜面や段差、溝、ぬかるみ、切り株、ハチの巣や茶毒蛾などの有無をチェックする
- 建物や車の近くでは基本的に刈払機を使用しない
- 刈払機で作業する場合は、飛散防止ネットや板、ブルーシート、よしずなどで十分養生をしてから作業する

※上記の安全対策ができない場合は刈払機を使用しないでください

